



北方四島交流センター(ニ・ホ・ロの最近の出来事)

自由民主党 山口 俊一 沖北担当大臣 来館

自民党の山口俊一沖縄及び北方担当大臣が10月18日、根室市を訪れ、納沙布岬から北方領土を視察しました。

大臣はその後、当センターで開かれた地元関係団体・元島民との懇談会に参加。懇談会で北海道教育委員会が道内公立高校の入学試験に北方領土問題に関する設問を必須化した事が話題になったときには、北方領土について学習する機会を全国的につくるため、道外の高校・大学入試や公務員試験にも広げていくよう取り組んでいきたいと述べられていました。



また、北方四島のひとつ、色丹島を舞台としたアニメ映画「ジョバンニの島」の教材として活用や元島民の語り部事業による、若者へ向けた北方領土問題啓発に取り組み、返還要求運動の後継者育成により一層力を入れる方針を示されました。

大阪教育大学附属高校天王寺校舎の皆さん

10月1日、2日の二日間、根室市の「北方領土を目で見る運動」修学旅行等誘致事業で大阪教育大学附属高校天王寺校舎の皆さん33名が来館しました。

1日は説明員による案内で館内を見学し、2日の根室市内の高校生との交流会では北方領土問題についてお互いの意見を交換し、理解を深め合っていました。



奈良県民会議の皆さん

10月7日 奈良県民会議北方領土現地視察団の皆さん9名が来館し当センターを視察しました。

奈良県民会議の皆さんは説明員の案内を熱心に聞き、展示物をじっくり見物するなどし、見識をさらに深めました。



神奈川県民会議の皆さん

10月23日 神奈川県民会議20名が北方領土視察研修事業のため根室を訪れ、当センターを視察しました。

色丹島出身の中田勇さんによる講話では、戦前の島での暮らしや引き上げ時の話を聴き、説明員の案内で館内を見学し領土問題に対する理解を深めました。



滋賀県民会議の皆さん

10月29日 国後島の視察ため来根していた滋賀県民会議の皆さん30名が当センターに来館しました。

二・ホ・ロでは齒舞群島の一つ、多楽島の出身である、河田弘登志さんから島での生活や北方領土問題が起こった経緯、その当時の島の様子などについて、話していただき、その後館内を見学しました。

滋賀県民会議は現地視察を結団の翌年から毎年欠かすことなく実施しており、領土問題に対する関心の高さと、返還要求運動への熱意が伺えます。



北方領土少年少女塾

この事業は北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）が主催するもので、根室管内の小・中学生に北方領土問題に対する正しい理解と認識をもってもらうことを目的に平成13年度から始まり、今年で14年目になります。

生徒たちは、当センターの箭浪専門員の講話や説明員の館内案内に熱心に耳を傾け、積極的に質問をし、メモを取るなど、北方領土問題に対する知識を深めていました。

《8日 別海町立別海中央中学校の皆さん75名》



《22日 中標津町立中標津東小学校の皆さん98名》



《24日 別海町立上西春別小学校の皆さん29名》



お知らせ

『ニ・ホ・ロ ロシアンカフェ』開催中

11月1日から当センターの一階 ロシア文化ルームで『ニ・ホ・ロ ロシアンカフェ』を開催しております。今回は、読書の秋ということで当センターの蔵書の中からロシアに関する絵本、小説などを読みながら、ロシア式の紅茶「ロシアンティー」を楽しんでいただき、ロシアの文化に触れてもらいたいと思っております。

紅茶のほかに、ココアやコーヒーもご用意してます。

また、「ねむろ わんぱくチャレンジ」の対象事業でもありますので、ぜひ、ご参加ください。



※申込み・参加料は不要ですので気軽にお越しください!!!

休館日のお知らせ

ニ・ホ・ロは11月から月曜日が休館日となっております。(4月まで)

今までどおり、平日はもちろん土日、祝日(月曜日以外)は変わらず開館しておりますので、たくさんのご来館お待ちしております。